



今日は4年前にお引渡しをさせて頂いた赤穂市にお住まいの〇様をご紹介いたします。ガルバリウムの外壁が特徴の〇様邸。まず、玄関扉をくぐって最初に目に入ってくるのが居間に飾られた自転車。最近、流行の自転車はロードバイクと言うのだそうですが、学生の頃から自転車には興味があったと話すご主人さん。ただ、本格的に始めたのは社会人になってからだそうで、以前はマウンテンバイクで通勤をしていたくらいは走り(??)好き。天気の良い日曜日には必ず自転車で行くほどの、あまりよみよみ！これまでも遠くは小豆島やしまなみ街道、近場のサイクリングコースはほとんど制覇。この前は「岡山

木のすまい仕様の家

「好きなものに囲まれた暮らし」

の吉備津神社(岡山市)まで走って来ました」と淡々と話すご主人さん。なんと往復180km。ちよつとしたドライブコースです(笑)。そんなご主人を見守る奥様の趣味はといえば、専ら野球観戦。シーズン中、テレビ観戦はもちろんのこと、球場まで何度も足を運ぶ熱の入れよう。応援球団は「阪神タイガース」。昨年もクライマックスシリーズの最終戦まで行かれたそうです。また、以前は陶器にも凝った時期があり、こちらも九州まで買いに行かれたほど。どおりで水屋にも品のいい湯飲みや小皿などが並んでいるはず。また、部屋にある家具も木の家にあったいいものばかり。ご夫婦のセンスの良さを感じさせられます。普段は2階の日当たりのいいリビングで過ごす事が多いとのことですが、居心地のいい木の家で好きな食器や家具に囲まれ、趣味に熱中できる暮らし、本当に素敵ですね！



木の家
ひょうご木のすまい協議会
Vol. 26
September
October
2011

ひょうご木のすまいが考える
スマートハウス。

「今、住宅雑誌や新聞などでよく目にする「スマートハウス」の文字。単に訳すと「スマート」賢い(ハウス)家」なのですが、つまりはIT(情報技術)を使って家庭内のエネルギー消費が最適に制御された住宅を意味します。具体的には、太陽光発電システムや蓄電池などのエネルギー機器、家電、住宅機器などをコントロールし、エネルギーマネジメントを行うことで、CO2排出の削減を実現する省エネ住宅のことを指します。

ただ、考えないといけないのは、ITを駆使した住宅が本当に賢い家なのか？ということ。今の時代、家電や住宅機器を全く使わずに生活するのは難しいにしても、電力をできる限り浪費しない生活は工夫次第でできるものです。例えば昔の民家にみる家づくりこそが、本来のスマートハウスと言えるのではないのでしょうか？

古い民家が夏涼しいように「自然の力とともに暮らしを愉しめる工夫」を皆さまの家づくりに是非、活かして欲しいと願います。

ひょうご木のすまい協議会
会長 三渡 圭介

【兵庫県林務課からのお知らせ】

兵庫県産木材で建てれば
最大40万円の補助金を交付します。

兵庫県では、県産木材の需要拡大および健全な森林の育成を目指して、今年4月「兵庫県産木材利用民間建築物に係る補助制度」をスタート。要件を満たす民間建築物および住宅には、兵庫県産木材の使用量に合わせて1件当たり最大40万円の補助金を交付します。既に実施されている「兵庫県産木材利用木造住宅特別融資制度」との併用も可能です。要件など詳細は下記まで。

【お問い合わせ】

兵庫県農政環境部農林水産局 林務課県産木材係
TEL. 078-341-7711(内線3639)
http://web.pref.hyogo.lg.jp/af13/af13_00000017.html

— ひょうご木のすまい協議会のイベントご案内 —

●「ひょうご木のすまい」産地見学ツアー

県産木材や木造住宅に興味のある皆様は、この機会にぜひご参加ください。生産地(伐採現場)から製材工場・モデルハウスまでの木材の流れをバスで訪ねます。

見学先: 伐採現場(宍粟市)・製材所(宍粟市)
モデルハウス(西宮市/宍粟市)



とき: H23年11月12日(土)
8:00~18:30(予定)
費用: 大人/1,000円
中学生以下/無料
集合場所: 阪急西宮北口
またはJR姫路駅

※見学先は変更になる場合があります。詳しくはお問合せ下さい。

小冊子 「キノコイエノコ ひょうご2011」

「ひょうごの木を使った木の家」について、ユーザーの話や兵庫県林務課の話などが、掲載されております。ひょうご木のすまい協議会メンバーの紹介の「頼れる工務店、見てある記」では、より良くひょうご木のすまい協議会を理解していただく内容となっております。

※小冊子「キノコイエノコ」ご希望の方は事務局まで～送り先を事務局までお知らせ下さい。

